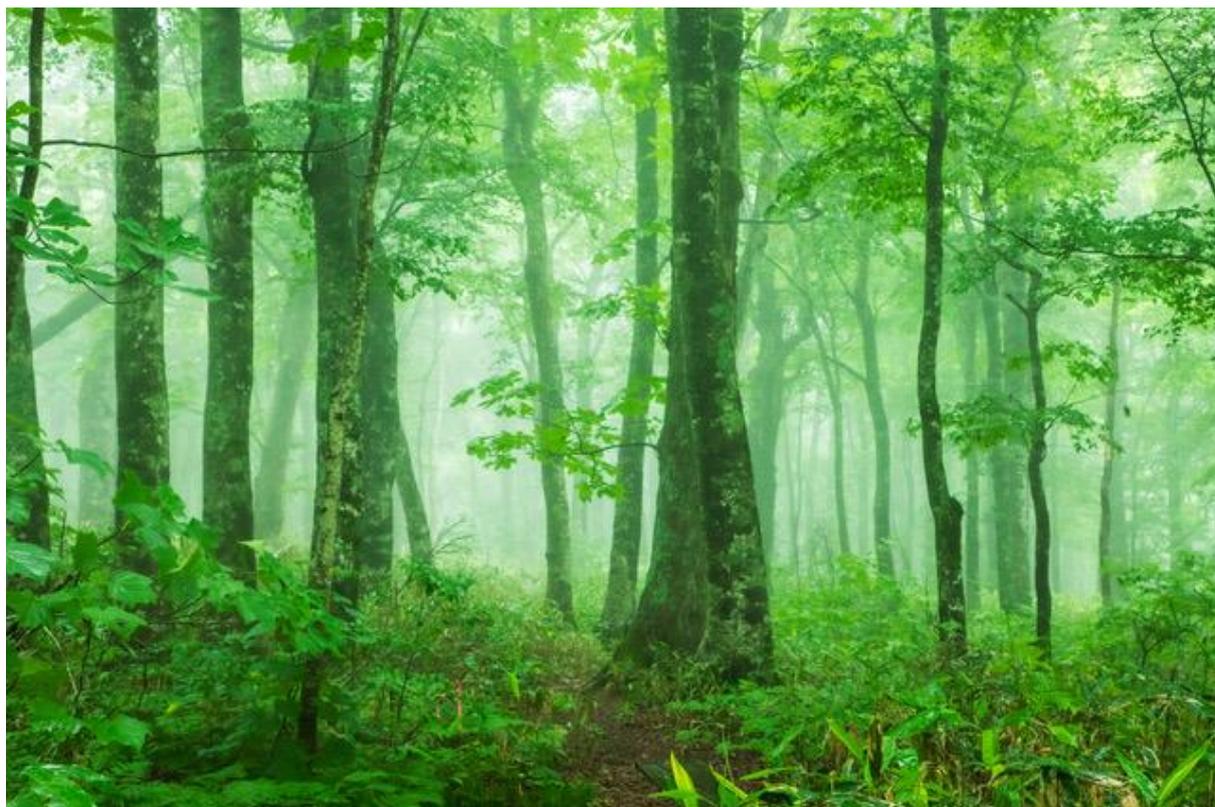


会員と千葉県連盟をつなぐ

ちばニュース

2024年 7月号



千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpine Federation

2024年 7月 1日発行 通巻374号

先ずは地元の山・海岸などが
住んで、訪れて、清々しく感じられるよう
『グリーンハイク』を心がけましょう！

7月号 目次

・ 目 次	2
・ 6月理事会報告	3
・ 山行報告：玉山（台湾）（船橋勤労者山の会）	7
・ 山行報告：大菩薩嶺（市川山の会）	10
・ 山行報告：滝子山（茂原道標山の会）	12
・ 2024年上半期事故報告（教育遭難対策委員会）	13
・ 全国自然保護講座報告・鋸山案内（自然保護委員会）	14
・ オンライン講演会開催案内（教育遭難対策委員会）	18
・ 韓国：北漢山・冠岳山ハイキング参加者募集（海外委員会）	19
・ 7月・8月予定表	20

個人情報があるので取り扱いには留意して下さい。

『**山行報告**』や『**行事報告**』などの投稿をお待ちしています！

その際の『書式』は、可能な限り次の通りでお願いします。

ワード、A4、横書き、MS 明朝、12ポイント、余白：上下左右各 25mm
写真などを挿入しても、別にお送りいただいても結構です。

『**表紙用写真**』も募集しています！（写真説明を添えてください）

毎月 **20日頃**を目処にメールでお送り願います。

<送付先> 機関誌委員会：安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com

<誤まり修正連絡> 先月号（6月号）の2ページの目次で誤りがありました。

（正）5月理事会報告 ← （誤）6月理事会報告

<表紙写真説明>

『岳人あびこ』山行部長の白崎哲史さんからの提供です。

◆撮影日：2020年7月4日

◆白崎さんからのコメント

雨予報の日になんげ訪ねて行って撮影した、「霧のブナ林」です。たぶん、カレンダーに選ばれなかったのは、当時のテーマは「山」だったからではないかと思えます。ちなみに撮影地は、玉原高原のブナ平です。撮影時も雨が降っていて、ぼくは長靴で歩きましたが、雨の日のハイキングも悪くないものです。

◆白崎さんは、労山カレンダーに採用されているベテランカメラマンで、岳人あびこの創立25周年記念で作成した際の特製カレンダーを編集した一人でもあります。（編集子）

2024年6月千葉県連理事会議事録

2024年6月21日 渡邊（松戸山の会）作成

日 時 2024年6月20日（木）19:00～21:00 オンライン会議

参加者 県連加盟各会理事、役員

司会：野田、 書記：渡邊（松戸山の会）

県連理事	×	松宮（市川）	○	前田（かがりび）	○	高橋（あびこ）	
×	横山（ちば山）	○	永尾（ちば山）	○	五木田（こまくさ）	○	羽鳥（東葛）
○	酒井（船橋）	○	田中（ふわく）	×	佐藤（茂原道標）	○	渡邊（松戸）
○	内藤（まつど遠足）	○	小林（山翠会）	○	鈴木（らんたん）	○	戸石（民医連）
○	荒井（岳樺）						
県連役員	○	野田（理事長）	○	細村（会計）	○	広木（女性）	
○	菅井（自然保護）	○	伊東（教遭）	○	安彦（海外/機関紙）	○	田中（ハイキング）
全国連役員	×	石川（副理事長）	×	山本（理事）			

○：出席、×：欠席 理事と役員が兼務の場合は両方に記載

打合せ議題

1. 理事長挨拶（野田）

蒸し暑い梅雨の時期、登山に行かれる方は熱中症に注意

2. 役員会報告（野田）

6月12日（木）オンライン役員会 19:00～21:10

- 1) 県連役員選出方法の検討
- 2) 全国自然保護講座（6/15-16）準備状況などの確認
- 3) 県連事務所利用方法の検討
- 4) 各委員会活動協議（詳細は、各委員会報告を参照）、その他

3. 各委員会報告

1) 教育遭難対策委員会（伊東）

① 事故報告

団体名：東葛山の会

日 時：2024年5月25日 12時00分

場 所：富津市磯根海岸（県連クリーンハイク）

事故者：71歳 男性

状 況：クリーンハイク中に気分が悪くなり手足のしびれ、吐き気を催す。

しばらく休憩後に同行者に病院まで搬送してもらい、受診。

傷病名：軽度の熱中症（その後回復。当日体調不良だったとのこと）

② クライミング講習（入門編）

受講生は3名。

5/18：1回目開催（ヨシキ）、6/15：2回目開催（印西クラック）4時間講習

③ 6/1 登山講習は悪天候のため中止。申込者：2名。

2) 自然保護委員会（菅井）

① 5月25日（土）「磯根浜クリーンハイク」実施

参加者：12人 92kgのプラスチックゴミを収集→ちばニュース6月号に掲載

② 6月15日（土）～16日（日） 全国自然保護講座 岩井にて実施

参加者 現地参加24人（内千葉県連9人）、オンライン参加9人

16日（日）鋸山登山参加 8人（内千葉県連5人）

記念講演 「山岳域のネイチャーポジティブの実現に向けて」

講師：下野 綾子 氏

「環境省が推進するOECMの動向と山岳自然環境への保全活動について」 徳島県連 片山博之 氏

各地方連盟からの報告 他 → ちばニュース7月号に掲載予定

※「県連オンライン講演会」で講座の要点説明を行う。

参考に次の資料を添付：①予稿集 表紙、目次 ②千葉県連発表資料

③埼玉県連発行「埼玉県の山 おすすめルート41」の表紙、目次

→ 注文が多ければ有料にて配布も検討。

3) ハイキング委員会（田中）

① 委員会開催(6/14) 7/2 オンライン会議予定

② 9月24日（火）「笠間アルプス平日ハイキング」予定（5/14雨天中止の再計画）

③ 2025年1月/25日（土）「房総ハイク」予定（詳細は、今後委員会で検討）

4) 組織委員会（野田）

昨年度行った各会状況調査報告がまとまったので、各会に近々展開予定

2ヶ月毎程度に、オンライン委員会開催

5) 女性委員会（広木）

委員が増えない。夏以降に活動を予定

6) 海外委員会（安彦）

① 『韓国ハイキング&クライミング（10/18-21）』の参加者募集案内を『2024ちばニュース6月号』に掲載した。しかし、体制が十分に取られていないなどの理由で、『クライミング』の募集を中止とし、その旨を各会代表者・県連理事・県連役員にメール配信した。（6/12）

参加申込者：11名（6/20理事会開催時点）→今後も募集継続

② オンライン講演会実施への参画→中島健郎氏に講演依頼（11月28日開催）

『2024ちばニュース11月号』に参加申込方法などを掲載予定

③ 全国海外委員会(6/11)出席→全国海外山行交流集会（11/9-10）の準備など

『JWAF journal 7月号』投稿担当→6/16原稿送付済み

④ 海外山行を実施する場合は、事前に、山行参加者、会責任者・山行管理担当者などが全国連盟海外委員会に山行計画書を提出して下さい（メール可）。

7) 機関紙委員会（安彦）

① 委員会を5月23日（木）19:00-21:00 Zoomで開催

→原則、奇数月の第4木曜日 19:00-21:00 に委員会を開催

- ② 『2024 ちばニュース 6月号』を5月31日に、各会代表者・県連理事・県連役員に2通りで同時メール配信（従来通り PDF 添付と URL）した。

PDF の容量の関係で URL 配信を試験的に実施

配信について問題なかったか確認中 → 問題があれば安彦まで連絡下さい。

※参加理事数名から「問題なく読めた…」という発言や、「県連 HP より『ちばニュースの URL』を利用している…」などの発言があった。

- ③ 『ちばニュース』への投稿を随時募集中（山行や行事報告など）

併せて、表紙用写真募集中（山や高山植物など：説明コメントを付けて）

4. 役員会より（野田）

- 1) 県連役員選出方法について 継続協議（添付資料）

7月理事会である程度目処をつけ、9月から活動できるようにしたい。

- 2) 県連事務所の利用について 昨年度からの継続協議・検討事項（添付資料）を整理しました。ご意見をお願いします。今年度中にまとめる予定です。

意見等 ①船橋勤労者山の会の備品を整理したので、スペースが空いている。

②事務所の利用状況を確認する必要がある。

→利用状況は、備え付けのノートに記載されている。

③事務所の必要性について話し合いが必要

④緊急時（遭難時）の対応場所、拠点として必要

- 3) 教遭委員 白崎哲史さん（岳人あびこ） 6/20 追加

5. 全国連からの情報展開（野田）

- 1) 2024 年安全登山ハンドブック 冊子希望の会は連絡する。6/20 まで

本日の理事会時に確認 → 県連全体で 500 部、全国連に依頼する。（野田）

- 2) 全国遭難対策担当者会議（5月理事会連絡済み）

7月6日（土）～7日（日） 全国連盟 1階会議室→教遭委員会から伊東、橋本参加

- 3) 平和と登山全国集会（5月理事会連絡済み）

6月29日（土）東京セントラルユースホテル → 野田参加

オンラインでの参加も可

6. 今年のオンライン講演会（伊東）（→p.18）

テーマを検討中 原則、8～11月の第4木曜日 19:00 に実施予定 90分/回

- 1) クライマー&山岳カメラマン：中島健郎氏の講演（11/28）＜決定＞

テーマ『海外登山と撮影～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～』

90分（講演）+ 30分（質疑応答）予定

- 2) 兵庫労山が取り組んでいる「登山の筋力測定と講習」の紹介 交渉中

- 3) 全国自然保護講座（6/15-16）の実施報告 8月（菅井）

- 4) 全国遭難対策担当者会議（7/6）の報告

または 山本正嘉氏（労山顧問）の講演 → オンライン講演依頼（伊東）

7. 各会理事からの活動状況報告

現状報告、県連活動に展開できそうな事項、困っていることなど。

1) ちば山の会

・読図講習会（机上、御岳山）が好評だった。

2) こまくさHC

・正会員の他、OBの「花と歴史」部会としてシティーウォークを実施
・山行計画は年間180回程度あり、早急な山行リーダーの育成が必要

3) 東葛山の会

・電子版会報誌「やまびこ」を毎月発行。山行計画案内や山行報告等の情報を共有している。
・会員が高齢化して山行計画も低山が多くなった。一方、新入会員の中には現状の会山行計画よりハイレベルな山行を希望する人も出てきている。
・会独自の遭難対策基金を協議の上、他にも支出している（バス利用山行の補助等）

8. 全国連理事からの連絡・情報提供等

①石川 昌 副理事長（船橋勤労者山の会）途中退室のため発言無し

②山本尚徳 理事（かがりび山の会） 欠席

9. その他協議・連絡事項

1) 今後の理事会の予定（野田）

・7月18日（木）19:00～20:50 船橋市西部公民館（オンラインではありません）
・安全登山ハンドブック配布
・久々の対面理事会
・8月理事会は休会

2) その他意見等

・7月対面理事会で経費を支払います。事前にメール連絡をお願いします（細村）
・全国連からの連絡を初めにした方がよい。（高橋）
・全国連川嶋理事長の話の聞ける場を設けてはどうか（高橋）
・労山基金説明会 11/6 予定されている。（安彦）
・ハイキングセカンドステップ（第5版）が全国連より発行されている。（高橋）

以上

< 短信6月 > ▲茂原道標

6/2 金山沢右俣・左俣（会）3名（雨天中止）

6/11 例会14/16（入会2名、見学者2名）

6/16 滝子山（会）6名

6/22～24 北八ヶ岳池巡り（会）5名（雨天中止）

6/23～25 仙丈ヶ岳他（個）3名（雨天中止）

6/30 岩トレ（会）10名（3名お試し、予定）

独り言…あーしたてんきになーれ！



滝子山 クリンソウ

今月も茂原道標山の会から『6月』の情報が届きました。他の会からの類似投稿をお待ちしています。（編集子）

台湾 玉山 3,952m 山行報告

船橋勤労者山の会 古川孝至

<1> 5/11

6:50 自宅発。6:59 塚田駅発。8:15 羽田空港第3ターミナル着。10:50 羽田空港発。13:10 台北松山空港着。14:20 松山空港の2階フードコートでルーローハンを食べた。八角がしっかり効いていた。

14:40 MRT 文湖線 松山機場駅乗車。15:00 MRT 板南線 忠孝復興駅で乗り換え。

15:10 台北駅着。翌日の新幹線のチケットを発売。「パスポート下4桁」と「予約番号」を入力で完了。ファミリーマートに行き翌日の嘉義から阿里山のバスを予約。1番早い9:40は売り切れ。10:10を予約した。

16:10 「ホテルリラックスV」にチェックイン。受付の女性は英語で対応。ホテルでゆっくりした。

18:30 台北駅 MRT 淡水信義線に乗車して19:00 劍潭駅着。19:10 士林夜市。平日だが人は多い。輪投げや射的など昔ながらの遊び場やゲームセンター、雑貨屋やアパレルが入っていた。昔と現代が融合したような街。チキンや串物などの屋台も多く出ていてアジア独特の匂いがした。観光スポットというだけあり、日本人も多い。食事は地下街で食べる予定だったが、工事中のため入れず。士林夜市のおすすめサイトに出ていたチキンと胡椒餅を食べた。日本人にも食べやすい味だった。

20:40 台北。21:00 ホテル。

<2> 5/12

6:00 ホテルチェックアウト。6:10 高鉄台北駅。乗車10分で催して下痢。降車後にも下痢をした。悪化していた。次はバスに乗車する予定だが、バスの中で下痢はマズイと思いストッパ下痢止めを内服。下痢の原因は思い当たる節がない。幸いにも内服から2時間程度で治った。

7:43 高鉄嘉義駅。登山中に使用しないものをコインロッカーに預けた。コインロッカーの操作は日本語表記もあり、分かり易かった。

10:10 阿里山発のバスに乗車。12:30 阿里山着。涼しいが動いていれば半袖で過ごせるくらいの温度。セブンイレブンでオムライスとサンドウィッチを購入して昼食を済ませた。オムライスのソースはデミグラスではなく、中華系のソースであった。

チェックインまで時間があるため阿里山鉄道に乗車して、神木駅に向かい樹齢1000年近い檜を拝んだ。

15:30 阿里山高峰大飯店にチェックイン。年季の入ったホテルだが、Wi-Fi完備。受付のおばちゃん日本語が少し話せる。翌日に排雲登山ビジターセンターに向かうためのミニバスを手配してもらうよう聞いたが「6時半だと2500元」と言われ、「7時だと1800元」と言われた。値段交渉をして「6時半1800元」にしてもらった。

(注: 1元=約5円)

18:00 夕食はセブンイレブンで購入。22:00 就寝。



<3> 5/13

6:30 予約したミニバスがホテル前にきてくれた。バスではなく、トヨタのハリアーであった。運転は老夫婦2人。

7:00 排雲登山ビジターセンターに到着。パスポートと入園許可証を見せた際に登録されているパスポート番号に誤りがあったが注意で済んだ。受付後に左隣にある警察に入山証明書を提出。シャトルバスが待機しており100元支払い登山口に向かった。



7:30 登山口着。雨予報であったが青空がでていた。登山道は緩やかなトラバース道が多く、安定した道で歩きやすい。500mごとに標識が建てられていた。トイレが2箇所設置されていた。

9:00 登山中に日本人 YouTuber の「さだ社長」に遭遇し、記念撮影をしていただく。

11:15 排雲山荘着。コースタイム5時間10分のところ2時間45分で着いた。山小屋の人に入園証明書を提出。山小屋の人は中国語しか話せなかったが、後から来た台湾人とアメリカ人のコンビに通訳をして貰った。知り合ったアメリカ人は日本に滞在しており、愛媛で高校の先生をしているとのことであった。



この後、山頂に行く予定であったが、午後から降水確率が高いため行くかどうか悩んだ。このペースなら雨が降る前に山頂まで行けるが、本日も雨予報ながら朝方は晴れていたため、明日も晴れることを祈り、明朝にアタックをすることとした。

山荘のチェックインが14:30のため時間を持て余しており、山小屋の1階ラウンジで暇つぶしをした。とても寒く持っている防寒着を全て着込み、暖をとった。そうこうしていると、アメリカ人が「煮麺150元だが一緒に食べないか」と聞いてくれ、2人で割り勘をして食べた。

12:30頃に雨が降り始めた。14:30 部屋にチェックイン。寝袋と夕食、朝食、ブランチの料金850元を支払い、食事券が配布された。部屋は2段ベッド。体が冷え切っていたため、寝袋に入り、夕食まで過ごした。17:00 夕食。甘めの味付けしたポークが美味しかった。19:00 就寝。

<4> 5/14

1:00 起床。1:30 朝食。バイキング形式。主食はお粥と蒸しパンのようなものであった。

+2:50 山頂アタック開始。雨が降っており、ヘッドライトの光に雨が反射して視界が悪い。山頂に近づくにつれて、鎖場が出てくるがそれほど難しくはない。風は強くなり、防寒着と手袋を装着して登る。降雨だがご来光の予想時間に山頂に到着するようゆっくりと登る。

4:45 山頂到着。5:20 頃ようやく明るくなりヘッドライトが不要となるが、ガスの中で眺望は0（ゼロ）。山頂にて山小屋で知り合った台湾人と握手を交わして、Instagram のアカウントをお互いフォローした。

5:30 下山開始。6:00 排雲山荘。6:50 下山開始。9:00 登山口着。

シャトルバスで上東埔に移動。9:20 上東埔着。1日1本のバスが来るまで1時間以上待った。汗冷えしたため駐車場の端で着替えて防寒着を全て着込んだ。

10:38 バス乗車。運賃は68元であった。

11:15 阿里山着。バスを降りてすぐにタクシーの運転手に「300円で嘉義までどうだ」と言われた。バスを予約していたが、時間が14:40と3時間待つことになる。バスを待っている時間で身体が冷え切ってしまったため早く帰りたいと思い、タクシーに乗ることにした。

11:20 タクシーで阿里山発。タクシーの運転が荒く、煽り運転や危険な追い越しが多く恐怖の時間であった。幸いにも酔い止めを飲んでたおかげで車酔いはせずに済んだ。タクシーで高鉄嘉義駅まで送ってくれるのかと思っていたが、12:45 嘉義公園におろされる。嘉義公園にはバス停があり、バスで空港まで行けと言われた。幸いにもバス料金は無料だった。

13:00 嘉義公園からのバスに乗車。13:45 高鉄嘉義駅着。嘉義駅のコインロッカーに預けていた荷物を取り出した。料金は580元と高かった。登山口に近い阿里山のロッカーに預ければよかったと後悔。嘉義駅に入っているモスバーガーで生姜焼きバーガーを食べた。疲れた体に染み渡った。

15:32 嘉義発。16:59 台北着。初日と同じ「ホテルリラックスV」に泊まった。受付の女性は日本語が話せる方であった。

19:30 台北駅から東門駅に移動。小籠包を世界に広めたと言われている「鼎泰豊」でエビチャーハン、小籠包、鶏のスープを購入してホテルで食べた。今回の旅で一番美味しい食事であった。



<4> 5/15

6:30 マクドナルドで朝食を購入してホテルで食べた。台北駅から信義安和駅に移動し、10:00 エニタイムで筋トレ。13:00 東門駅周辺でお土産を購入。14:40 台北松山空港着。16:20 台北松山空港発。20:20 羽田空港着。22:30 自宅着。

「大菩薩嶺」と「竜門峡」と「やまと天目山温泉」

市川山の会 金子 律子

日程：5月18日（土）～19日（日）＜1泊2日＞ 参加者：23名

1日目

久しぶりの1泊2日の山行。天気も良く、わくわく気分で西船橋を出発（6時10分）。参加者23名（男性10名、女性13名）。中央道大月インターから降りて国道をしばらく走ると、ニセアカシア（白い花）の群落があり見事だ。竜門峡の駐車場に到着（9時20分）。

遊歩道に入り、まず目に入ってきたのがトチノキ、ホウ、ヤマボウシ、ナツツバキ等。太陽の光を浴びて透き通った若葉を見上げると、目にしみいる。木漏れ日を全身に受け、幸せな気分になる。溪谷を見下ろすと、遙か下方に竜門の滝が見える。オオモミジ、ウツギ、ミズナラなども現れ、木種も豊富である。木に名札がついているのが嬉しい。天鼓林を過ぎ、溪谷の音の中を進むと休憩所に到着（10時30分）。ここでスロー組と別れる（6名）。

美しい新緑の林をさらに進むと、豪快な水音とともに立派な滝が現れた。水量が豊富で白波を立てている。急な坂を上り、栖雲寺へ向かう。クルミの花が垂れ下がっている。栖雲寺の庭からは雪をかぶった富士山の山頂部が望めた。

上日川ダムを見学し小屋平に到着（12時15分）。昼食に適切な場所が無いので、登山道の階段の隅で食べる。石丸峠を目ざして小屋平を出発（12時50分）。スタート地点から急登の連続である。竜門峡より標高が高いということもあり、新緑の色が一段と若い。芽吹いたばかりのカラマツの葉がつやつやしている。景色をもっと見たいが、目の前の坂を転ばないように登らなければならず、まったく余裕がない。

森林限界を抜けると、雪をかぶった雄大な富士山が現れた。遙か遠くには、荒川三山、塩見岳、白根三山などの南アルプスの山々が望め、その壮大な景観に息を飲む。石丸峠を越えてようやく今夜の宿介山荘に着いた（15時15分）。ここで上日川峠から登ってきたスロー組と合流した。

夕食は、山荘のご主人から差し入れのワインやビールで乾杯。まさに五臓六腑に染み渡る。たっぷりのポテトサラダと野菜サラダに特製カレーでお腹も大満足。

食休みもそこそこに大勢の人が親不知の頭へ登った。赤い火の玉のような太陽が沈む様子は、神聖そのものだった。空は濃いオレンジ色に染まり、とても美しく、思わずため息が漏れる。富士山と南アルプスの山々を黒いシルエットに映し出していた。山小屋の下の樹林帯では、ニホンジカの群れが餌を食んでいた。

2日目

雲間から上るご来光を拝み、紅富士を見て感動する。朝食を済ませ、介山荘を出発（7時10分）。雷岩から大菩薩嶺に登り、カラマツ尾根を下るコースと山荘から直接上日川峠へ下るコースに分かれる。曇り空ながらも、今日も空は澄み渡り、展望のいい尾根道からは富士山や南アルプスの山々が望め、絶景である。

雷岩（2,040m）に到着（8時20分）。小雨が降ってきたので、大菩薩嶺の頂上（2,057m）には1班のみが行き、2班は急坂を下り始めた。大菩薩嶺の頂上は樹林の中で展望は無い。

下りはカラマツ尾根の名の通り、カラマツの並木道のようにであった。福ちゃん荘を経て、スロー組が待っている上日川峠を目ざした。上日川峠到着（9時40分）。

小雨も上がったのでキャンプ場で早めにお昼を済ませて、一路やまと天目山温泉へ向かった。アルカリ性、美肌の湯として知られているぬるぬるの温泉で、じんわりと肌に染み渡る。たっぷり時間があり、温泉でゆっくりできた。

五月晴れに恵まれ、富士山、竜門峡、新緑を十分堪能でき、素晴らしい山旅でした。

夜の交流会では、また一步お近づきになれたように思います。

皆さんありがとうございました。



『滝子山』山行

茂原道標山の会 繫田京子

日程：平成6年6月15日（日帰り）

参加者：6名

<コースタイム>

（往路）大網 5:49=6:16 千葉 6:24=6:55 錦糸町 6:59=7:08 お茶の水 7:10=
8:05 高尾 8:09= 笹子駅

（ハイキング）笹子駅 9:30…10:45 道証地蔵…12:15 分岐…13:55 滝子山…
16:10 林道終点…17:10 初狩駅

（復路）初狩駅 17:45=18:58 立川 19:02=お茶の水 19:55=錦糸町 20:02=21:12 大網

<山行記録>

雨の予報があり一日前倒しに変更する。駅でいつものストレッチ体操をすませピーカン天気の中、スタートする。気になる笹子餅の店や酒蔵を過ぎ登山道へ。

まもなく数年前に通った寂ショウ尾根の分岐があったが、今回は左から廻る沢ぞいのコースに行く。

植林が多く、日陰の道で汗をかいた体に沢風が心地よい。

道証地蔵から分岐にかけての沢は水量も増し岩とのコラボが美しく、沢歩きを試してみたいと思いました。

分岐で昼食を取り、日陰の道にヒトリシズカ、フタリシズカと咲きクリンソウも山を彩ってくれて癒されました。カジカが鳴きつつドリも遠くで聞きながら秀麗高嶽十二景の滝子山に到着。程々の富士山が見えました。



クリンソウ



ヒトリシズカ



下山は、女坂を選びました。70代3名も参加なので無理せず楽しくを主体のハイキングです。

沢を幾度か横切り豊富な清水はお酒を造る上で欠かせないでしょう。

滝子山！前は感じなかったのですが、山の由来はこの沢にあったかと思います。

林道も過ぎ、藤沢集落ですばらしい富士山に遭遇しました。毎日眺められるなんて贅沢この上ないでしょう。こんな話をしながら無事下山しました。

<反省と教訓>

靴を新調し、今回は2度目の山行ですが、なかなか手ごわいです。一日の歩数は、37,000歩余り。工夫しながらの根くらべです。紐の縛り方に勝算あり。

千葉県勤労者山岳連盟 2024年上半期（1月～6月）事故一覧

教育遭難対策委員会 委員長 伊東 春正

今年上半期（1月～6月）に報告された「事故一報」です。

「事故件数」は「昨年並み」ですが、「転倒事故」が減り「登攀事故」が「3件」発生しています。

これからの時期、大型山行となりますので、**充分な山行計画**と**慎重な行動**で夏山を楽しんでください。

No.	所属	性別	年齢	事故発生日時	山名	山行形態	原因	事故の状況	傷病名
1	山の会 「岳権 クラブ」	男	52	1月8日 (月) 9:30頃	屏風山	登攀	転・滑落	新人クラック(5.9NP)をオンサイト狙いでリード登攀。 2つ目のカムをセット後に滑落、カムが外れて2m空中落下し背中 からグラブドフオール。	胸椎～腰椎 3カ所の 圧迫骨折
2	ちば 山の会	女	70代	3月10日 (日) 11:00頃	雪入山	無雪期	転倒	急な道を降りた後、なだらかになったところで転倒した。痛かつ たが歩いたのでそのまま歩き下山。帰宅後腫れてきたので整形外 科を受診した。	右足首靭帯 損傷
3	松戸 山の会	男	48	4月14日 (日) 13:00	長沢ロック 北壁 大スラブ	登攀	転・滑落	リードで登攀中4グリップ(6m～7mほど)ほどかけた後、次の グリップに向けて登っていた際、左足がずれ落ち数センチ岸壁 をずれ落ちる、その時右足首に体重が乗ってしまい、内側に曲げ られ右足首を骨折した。	右足首の骨折
4	松戸 山の会	女	54	5月2日 (木) 9:30	相馬岳. 西岳	登攀	転・滑落	妙義山上級者コースの222分の2鎖場にて足を滑らせ滑り落ちた。 その際、左膝を強く強打及び捻ってしまった。帰宅後、為整形外 科を受診し、左内側半月板損傷と診断。	左内側半月板 損傷
5	東葛 山の会	男	71	5月25日 (土) 12:00	富津市 磯根海岸	無雪期	熱中症	磯根浜海岸でのごみ拾い(クリーンハイク)中に気分が悪くなり手 足のしびれ、吐き気を催してきたためしばらく休憩後に同行者に 病院まで搬送してもらい診察を受けた。	軽度の熱中症

全国自然保護講座 in 千葉 参加報告

千葉県自然保護委員長 菅井 修



主 催：日本勤労者山岳連盟

主 管：千葉県勤労者山岳連盟

開催日：6月15(土)～16(日)

会 場：岩井海岸 いとう RYO

参加者：会場：24名

(+ ズーム参加者：9名)

講師：2名、

全国自然保護委員：8名

千葉県連：9名(自然保護委員6、県連役員3)

他連盟：5名(埼玉1, 東京2, 静岡1, 青森1)

スケジュール・内容：

<1日目>15日(土)

13:00 開会 主催者挨拶 全国自然保護委員長 山本尚徳 氏

全国事務局長 小池藍 氏

主管者挨拶 千葉県連理事長 野田久夫 氏

13:15 記念講演 「山岳域のネイチャーポジティブの実現にむけて」

講師 下野綾子 氏 東邦大学理学部生物学科准教授

公益社団法人日本山岳会 自然保護委員長

現代は生物の大量絶滅時代と言われている。

ネイチャーポジティブとは、2020年をベースラインとし、2030年までに自然の損失を停止、または反転させること。これまでの社会経済システムは、生態系のキャパシティ以上の供給サービスを強奪してきた。非持続的な現在のシステムを見直し、持続的な社会をめざし設定された目標。

日本は世界的に見ても固有種が多く高い生物多様性を持っている。自然資本を適切に評価するには、まず多様性を観測・評価することが必要。

15:00 話題提供(徳島県連自然保護委員長・全国自然保護委員)片山博之

「日本の環境省が推進する OECM の動向と山岳自然環境の保全に
どのように貢献できるか」

気候変動に関する国際枠組み

生物多様性に関する国際枠組み～生物多様性枠組条約 (CBD)

SDGs(持続可能な開発目標)とは? SDGs ウェディングケーキモデル

SDGs の「変革のアプローチ」に関する2つの重要な考え方

1, 相互関連性 2, 統合的解決

モントリオール生物多様性枠組みとは…

徳島県での生物多様性地域戦略での取り組み体制づくり

16:30 各地方連盟からの報告

1. 大阪府連(ZOOM 発表) 定点写真観察活動で大峰立ち枯れ復活
大阪からの大気汚染減少
2. 奈良県連(ZOOM 発表) 奈良県連自然保護委員会の取り組み
クリーン(清掃)ハイクからグリーン(環境保護)ハイクへ
大峰・観音崎のジキタリスの除去 大台ヶ原のハザギヤガラシの除去
ナラ枯れ防止シートの除去 自然環境を知る調査活動
3. 千葉県連 千葉県の自然と自然保護運動
千葉県の成り立ち 新しい柔らかい地層 チバニアン 鋸山
房総半島の乱開発 房総の山復興プロジェクト
海岸や河川でのプラスチッククリーンハイク 自然観察
4. 東京都連 自然保護委員会活動報告
クリーンハイク 植物を中心とした春・秋の自然観察会
三つ峠のアツモリソウ保護運動
5. 埼玉県連 自然保護委員会活動報告
埼玉県内の登山道整備 貴重な動植物保護
足尾植樹 茨城県の里山保全作業 岩手みちのく潮風トレイル
東北震災復興
6. 静岡県連 リニア問題
アルプスの自然環境破壊 水 活断層の問題
トンネル排出残土の処理 ヒ素、フッ素、ウラン鉱、ラドンガスなど有害物質
危険な輸送手段 超伝導の事故 液体ヘリウムの米国などへの依存
経済的な破綻 新幹線の3.5~4.0倍の電力を消費 原発稼働前提

18:30 夕食 懇親会

<2日目> 16日(日)

8:30 各地方連盟からの報告

7. 滋賀県連 風力発電計画のその後
計画されている美浜新庄、余呉南越前、三十三間山での観察 反対運動
8. 徳島県連 山岳自然環境の保全活動
クリーンハイク、 剣山山系のニホンジカ被害対策 食害防止の活動
風力発電施設に対する活動
9. 京都府連 京都の自然と環境を破壊する計画の見直し
北陸新幹線京都延伸計画の現状と取り組み

9:40 全体会 次のテーマについて意見交換

- ① 山岳地域の希少種の保護保全、②気候変動の影響、③開発との向き合い方

10:40 まとめ (山本自然保護委員長)

- 11:00 会場の片付け後解散、Zoom 機材等車に積み込み、会場「いとう RYO」に挨拶
鋸山参加者：登山概要など説明後、車に分乗して出発(8名) → p. 16-17

2024年6月16日（日）鋸山山行報告

かがりび山の会 野田久生

全国自然保護講座が開催された15日～16日のオプションハイクとして、鋸山に登りました。午前中の会議が終わってから曇り空の蒸し暑い中の登山でした。短い時間でしたが、昔の房州石の石切りの歴史を残す鋸山の核心部を見ることができ、初めての人にとっては面白い場所であったと思います。下山の頃には晴れて暑くなってきました。参加の皆様お疲れさまでした。

場 所 千葉県富津市金谷鋸山

行 程 いとう RYO 発 11:00⇒駐車場着 11:30→ロープウェイ乗場 11:50⇒山頂駅
12:00…地獄覗き（昼食）…百尺観音…石切り場跡見物…猫丁場…車力道
…下山口…駐車場着 15:40 解散

参加者 8人（全国連：3人、千葉県連：5人）



石切道具の展示



鋸山山頂 329m これから出発します



石に掘られた百尺観音（昭和41年5月完成）



地獄覗きの上で



昔の石切り場跡 迫力満点



石切り場下部



石切り場下部



車力道 石畳に車の轍が残っています



イワタバコの花が多く咲いていました



説明パネルが各所にありました

千葉県連 2024 年オンライン講演会開催案内

教育遭難対策委員会

今年も恒例の『オンライン講演会』の開催を企画中です。

『日程』は、原則、**最終木曜日の午後 7 時～9 時（講演 90 分、質疑応答 30 分）** を考えています。また、講師の都合で『テーマ』や『日にち』などが変更になることもあります。詳細（参加申込方法など）が決まり次第、『ちばニュース』に順次掲載します。

（敬称略）

No.	日にち	テーマ	講演者
1	8 月 29 日（木）	「第 26 回全国自然保護講座 in 千葉 6/15-16」 実施報告（p.14-15 参照）	菅井修（自然保護委員長）
2	9 月 26 日（木）	「登山の筋力測定と講習」紹介	兵庫労山
3	10 月 31 日（木）	「全国遭難対策担当者会議 7/6-7」報告 または、上記会議で行われた記念講演	伊東春正 or 講師依頼中
4	11 月 28 日（木）	海外登山と撮影 ～未知のルートから グレートヒマラヤトレイルまで～	中島健郎

※No.2 と No.3 は、講演者と交渉中です。日程とテーマが変更になるかもしれません。

中島健郎オンライン講演会 開催案内 海外登山と撮影

～未知のルートからグレートヒマラヤトレイルまで～

日にち：**11 月 28 日（木）午後 7 時～9 時**

クライマー・山岳カメラマン（石井スポーツ所属）

（講演 90 分、質疑応答 30 分）

中島健郎

1984年奈良県生まれ。関西学院大学入学後、山岳部に所属。在学中に3度の海外遠征を経験し、未踏峰二座の登頂に成功。卒業後は海外トレッキングや登山のツアーガイドを務めながら山岳カメラマンとしての活動をスタート。また、平出和也と新ルートで挑戦したシスパーレ（7,611m/2017年）北東壁とラカボシ（7,788m/2019年）南壁からの登頂で、優秀な登山家に贈られるピオレドール賞をそれぞれの功績で2度受賞。山岳カメラマンでもあり、登山家として世界で活躍を続けている。

写真・動画などを画面共有しながら、登攀や撮影、登山の魅力などについてエピソードを交えながら語っていただく予定です。



＜写真提供＞

石井スポーツ

☞『詳細』および『参加申込書』などは、『ちばニュース』で随時お知らせします。

2024年 海外登山へのお誘い

韓国：紅葉ハイキング

北漢山（ブッカンサン836m）と冠岳山（クァナクサン629m）

千葉県勤労者山岳連盟 海外委員会

お隣の韓国・ソウル近郊にある花崗岩の山々のハイキングを企画しました。
千葉県連の仲間と一緒に楽しみませんか。

日程：2024年10月18日(金)～21日(月) 3泊4日

旅行代金：約17万円(参加人数確定後に、改めて旅行会社と調整します)

◆ 旅行代金に含まれるもの：

国際線航空運賃往復(エコノミークラス)、ソウル仁川空港～ホテル往復送迎(大型バス)、ソウル宿泊費(ホテル3連泊、ツイン、朝食付き)、食事(朝食3回、昼食1回、夕食3回)、日本語ガイド費用(通訳ガイド1名、ハイキングガイド1名)、旅行会社手数料諸費用(成田空港利用料、国際観光旅客税、出国・空港税、燃油サーチャージ)

◆ 旅行代金に含まれないもの：

食事代金(昼食2回)および食事の際の飲み物費用、ハイキング時の交通費(ホテル⇄登山口・下山口/地下鉄・バスなど)、チップ代金および個人的使用の費用、航空機搭乗時の超過手荷物運搬料、海外旅行保険料(任意保険)

締切を延期！

募集人数：20名(先着順)

申込締切(二次集約)：7月18日(木) <航空券をグループ枠で手配のため。その後も募集を継続します>

問合せ・申込先：海外委員会 安彦秀夫 mt25hm4abichan49@gmail.com Tel:090-5827-0571

専用参加申込用紙を、県連理事及び各会代表者経由にて各会にメール配信します。

必要事項を記入の上、パスポートコピーと一緒に、直接、安彦までメール送付してください。

日程：『詳細日程(ホテル含む)』や『旅行代金』などは、参加者確定後、改めて旅行会社と相談・調整します)

日次	日付(曜日)	スケジュール(行動予定) <ハイキングコース詳細等は、今後、旅行会社/現地ガイドと相談しながら決めます>	宿泊地	食事		
				朝	昼	夕
1	10/18(金)	集合：成田空港・第1ターミナル北ウイング 12:00 成田空港14:00→(大韓航空KE704)→ソウル・仁川空港16:30 日本語通訳ガイドと合流し、専用車で市内のホテルへ。 ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	—	—	○
2	10/19(土)	北漢山(836m)ハイキング (ハイキングガイド同行) 歩行時間:約5時間 ホテル…ホテル最寄り駅→登山口最寄り駅…北漢山ハイキング… …下山口最寄り駅→ホテル最寄り駅…ホテル (ホテルと登山口/下山口の移動は、地下鉄とバスを利用します) ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	○	×	○
3	10/20(日)	冠岳山(629m)ハイキング (ハイキングガイド同行) 歩行時間:約4時間 ホテル…ホテル最寄り駅→登山口最寄り駅…冠岳山ハイキング… …下山口最寄り駅→ホテル最寄り駅…ホテル (ホテルと登山口/下山口の移動は、地下鉄とバスを利用します) ※通訳ガイドの案内で夕食のお店へ(徒歩など)	ソウル	○	×	○
4	10/21(月)	出発までフリー(各自で観光や買い物などをお楽しみください) ※通訳ガイドの案内で昼食のお店へ(徒歩など) 昼食後、ホテルに戻り、通訳ガイドと一緒に専用車で空港へ。 ソウル仁川空港17:25→(大韓航空KE713)→成田空港19:45 通関後、出口で集合し解散	—	○	○	—

一次集約(6月26日)時点での参加申込者が「12名」でした。
旅行会社と相談した結果、「もう少し後まで参加申込みを受付けても良いです…」とのことでしたので、
二次集約として『7月18日(木)理事会』まで申込締切を延期します。

県連活動予定表

7月			8月		
日付	曜日	県連活動予定	日付	曜日	県連活動予定
1	月		1	木	
2	火	ハイキング委員会 (ZOOM)	2	金	
3	水	7/2: 房総の山復興プロジェクト (ZOOM)	3	土	
4	木		4	日	
5	金		5	月	
6	土	全国遭難対策担当者会議① 小暑	6	火	
7	日	全国遭難対策担当者会議②	7	水	立秋
8	月		8	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00
9	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30	9	金	
10	水		10	土	
11	木	役員会 (ZOOM) 19:00-21:00	11	日	山の日
12	金		12	月	振替休日
13	土		13	火	全国海外委員会 (ZOOM) 19:30
14	日		14	水	
15	月	海の日	15	木	理事会 (休み)
16	火		16	金	
17	水		17	土	
18	木	理事会(船橋市西部公民館)19:00~21:00	18	日	
19	金		19	月	
20	土		20	火	
21	日		21	水	
22	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM) 大暑	22	木	海外委員会 (ZOOM) 19:30-21:00 処暑
23	火		23	金	
24	水		24	土	
25	木	機関紙委員会 (ZOOM) 19:00-21:00	25	日	
26	金		26	月	教育遭難対策委員会 (ZOOM)
27	土		27	火	
28	日		28	水	
29	月		29	木	オンライン講演会① 19:00-21:00
30	火		30	金	
31	水		31	土	

事故発生時の連絡先

各委員会は、25日までに予定を連絡ください。

◎事故一報は事故発生後1ヶ月以内に！

◎全国連盟と県連教育遭難対策委員会の両方にメールまたはファクスで！

全国連盟事務局

メール： jwaf@jwaf.jp

ファクス： 03-3235-4324

県連教育遭難対策委員会

メール： itou2385@yahoo.co.jp (伊東)

メールのみとします

連盟費の振込先はこちら！

郵便振替口座 00160-3-481509

(ゆうちょ銀行 〇一九店 口座番号0481509)

千葉県勤労者山岳連盟

発行者： 千葉県勤労者山岳連盟

発行責任者： 広木国昭

住所： 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18 レジデンス幕張台 101号室

電話： 043-306-1190

E-mail： rousanchiba@grape.plala.or.jp

HP： <https://www.cwaf.jp>

事務所に常駐者はいません